



2017年1月19日
朝日放送株式会社

— 2017年 新春社長会見を開催 —

1月18日(水)に、関西放送記者会加盟社(関西の新聞社、通信社など18社で構成)を対象に、脇阪聰史社長が会見しました。社長会見の要旨は次の通りです。

社長会見要旨

■「M-1 グランプリ 2016」について

- ・復活2年目の昨年は「銀シャリ」が12代目王者に。
- ・関西の視聴率は全階層で完全トップ、前年を上回る23.8%。
- ・敗者復活戦のスマホ投票やAbemaTVでの舞台裏配信など「ライブ」にこだわった多数のメディア展開を実施。
- ・新時代のお笑いソフトの「宝」だと実感。
- ・65周年企画の締めくくりにもなり、盛り上げに御礼。

■番組と視聴率について

○2016年の年間視聴率

- ・全日・プライムは2位、ゴールデンは3位。プライム2が14年連続でトップに。
- ・最新の状況では12月に3つの週で3部門トップを獲得。

○『芸能人格付けチェック！これぞ真の一流品だ！2017お正月SP』

- ・関西20.0% (シェア31.4%)、関東18.7% (シェア30%)

○朝の情報番組が好調！

- ・『おはよう朝日です』は10月に川添アナが新アシスタントに。
その後、視聴率は順調に推移！4年半ぶり3クール連続で11%超。

○23時台の『ナイト in ナイト』枠

- ・視聴習慣の形成を狙って番組ブランドの再アピールを図る。

○ゴールデン帯のネット番組

- ・『たけしの健康エンターテインメント みんなの家庭の医学』(毎週火曜よる8時～)
- ・『世界の村で発見！こんなところに日本人』(毎週火曜よる9時～)ともに好調推移。

○新番組『人生で大事なことは〇〇から学んだ』1/15（日）スタート

（毎週日曜よる 7 時 58 分～）

司会：所ジョージ レギュラーパネラー：林修

違うタイプの 2 人の化学反応にご期待を。

■創立 66 周年企画について

○キャッチフレーズ『サプライズ！6ch★66 周年』で、この 1 年間キャンペーン展開。

・キャラクター「エビシー」も 66 周年に合わせ「喜ばせ隊士～（たいシ～）」に変身。

皆様にワクワクするサプライズをお届けする。

・『おはようコール ABC』『キャスト』内で 66 周年企画を放送。

その他にも“サプライズ”企画をこの 1 年を通して展開していく。

■スポーツについて

○今年も朝日放送は虎バン主義！TV・R・スカイ A で 2 年目金本阪神を全面応援。

○『ABC 万博たこやきマラソン 2017』開催

「たこやき」で地元大阪らしい趣向、独自のユニーク企画で新たなファン獲得へ。

■災害報道について

○「避難情報などのエリア限定の字幕表示の実証実験」国内初の広域実証実験

・減災報道体制の構築を目指し、昨年 10 月から開始。

このシステムでは総務省が発信する情報を活用し、TV に登録されている郵便番号に
応じてその地域に関する災害情報のみを画面に字幕で表示するシステム。

対象は近畿 2 府 4 県とその周辺の 230 の自治体。

・今後も、命を守る災害報道の体制づくりに努めたい。

■ラジオについて

○ラジコタイムフリー本格運用や、C オーディオ等ワイド FM 対応機種普及にも期待。

○「おはようパーソナリティ道上洋三です」40 周年記念、企画検討中。

■コンテンツ及びグループ戦略について

○本年は「グループ中期経営計画」最終年。

昨年 7 月に 4 新会社の設立、業務開始。以下、業務事例紹介。

・ABC フロンティア HD…「運動通信社」への出資。

・ABC アニメーション…出資映画「聲の形」が大ヒット。

・ABC インターナショナル…ベトナムでの共同制作番組も好調。

・ABC ライツビジネス…「ABC アナウンサーわたしだけのオリジナルカレンダー」

発売。コンビニでアナカレンダー購入可能、国内初ビジネス。

○ビジネスのアジア展開は更に広がりつつある。

- ・ベトナムの制作会社 MCV、MBC と戦略的パートナーシップ協定をホーチミンで締結。
- ・シンガポールの駐在員事務所は現地法人化し、「ABC ホライゾン」(「ABC HORIZON PTE.LTD.」) を設立。グループ 14 社目の「新しい役者」に。

■予測難しい1年になりそうだが、この新しい時代にも、引き続き

「変化に対応しながら進化を続け、強力な創造集団として、社会の発展に寄与する。」

との当社経営理念に基づき、魅力溢れ、また愛されるものを創り、発信し続けていきたい。

以 上